

2015年(平成27年)10月期 期末決算説明資料

株式会社ソフトウェア・サービス

代表取締役社長

宮崎 勝

取締役経営管理部長

伊藤 純一郎

留意事項

このプレゼンテーション資料は、PDF形式で当社ホームページ『IR情報/IR資料室：決算説明資料等』に掲載します。

URL <http://www.softs.co.jp/ir/financial/setumei.html>

このプレゼンテーション資料には、2016年1月13日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。国内外の経済環境・競争状況の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる場合があります。

※このプレゼンテーション資料の金額は切り捨てで表示しています。

アジェンダ

1. 会社紹介
2. 業界動向
3. 平成27年10月期(H26.11-H27.10)の状況
4. 今後の戦略
5. 平成28年10月期の業績見通し
6. 質疑応答



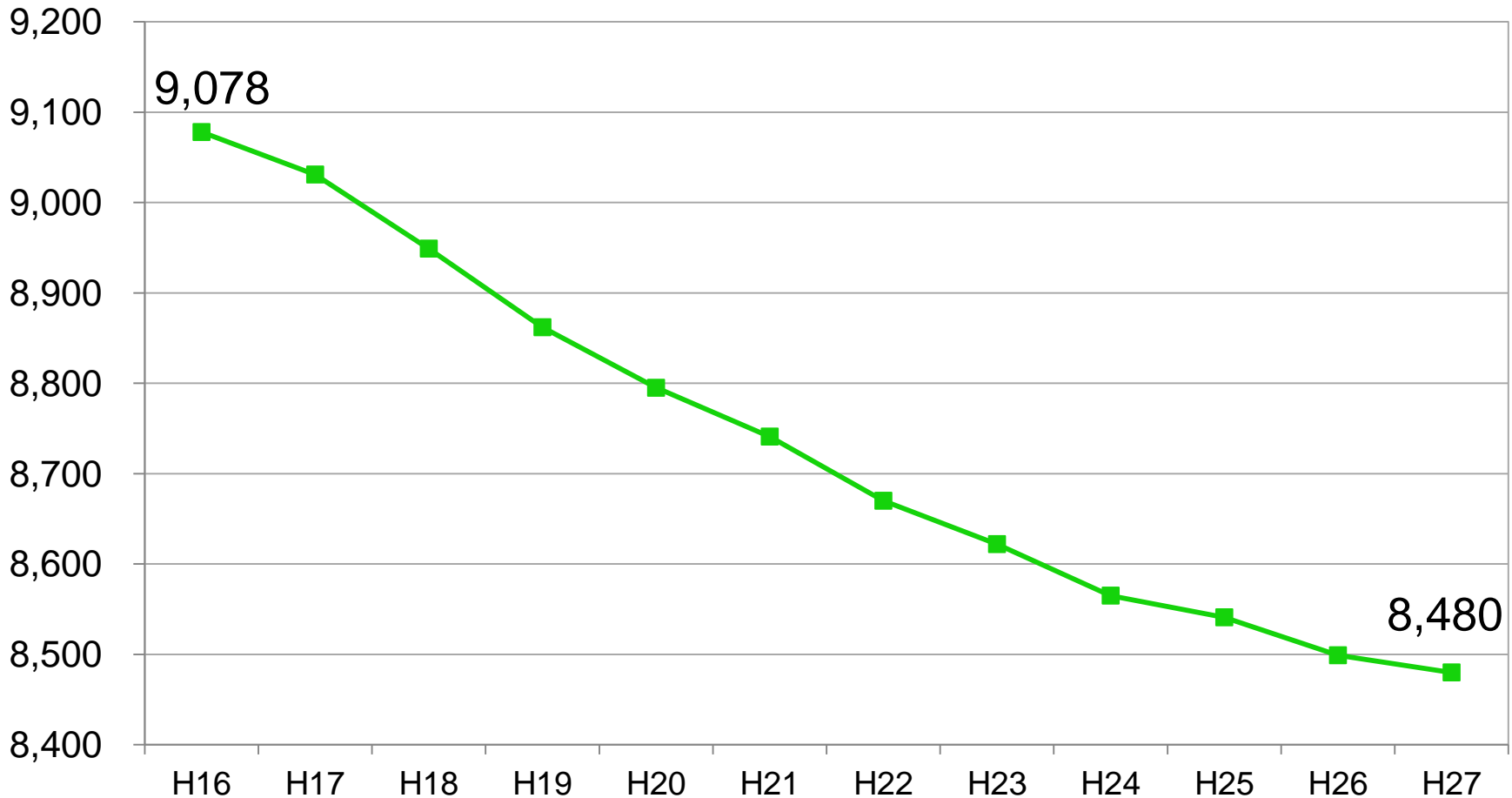
1. 会社紹介

会社概要

- 社名 株式会社ソフトウェア・サービス
 - 所在地 本店：大阪市淀川区西宮原2-6-1
 - 設立 昭和44年4月
 - 従業員 1,007名（平成27年10月31日現在）
 - 資本金 847百万円（ジャスダック上場・平成16年2月20日）
 - 事業内容 医療情報システム（専門特化）の開発・販売・指導・保守
 - ユーザー 486ユーザー <うち電子カルテユーザー：419 >（H27.10現在）
 - 企業ポリシー
 - ①専門特化
 - ②創造価値
 - ③自主独立
- ⇒この3原則により「医療」「システム」の膨大なノウハウを蓄積し、「高品質・高機能」「適正価格」「顧客満足度向上」を実現

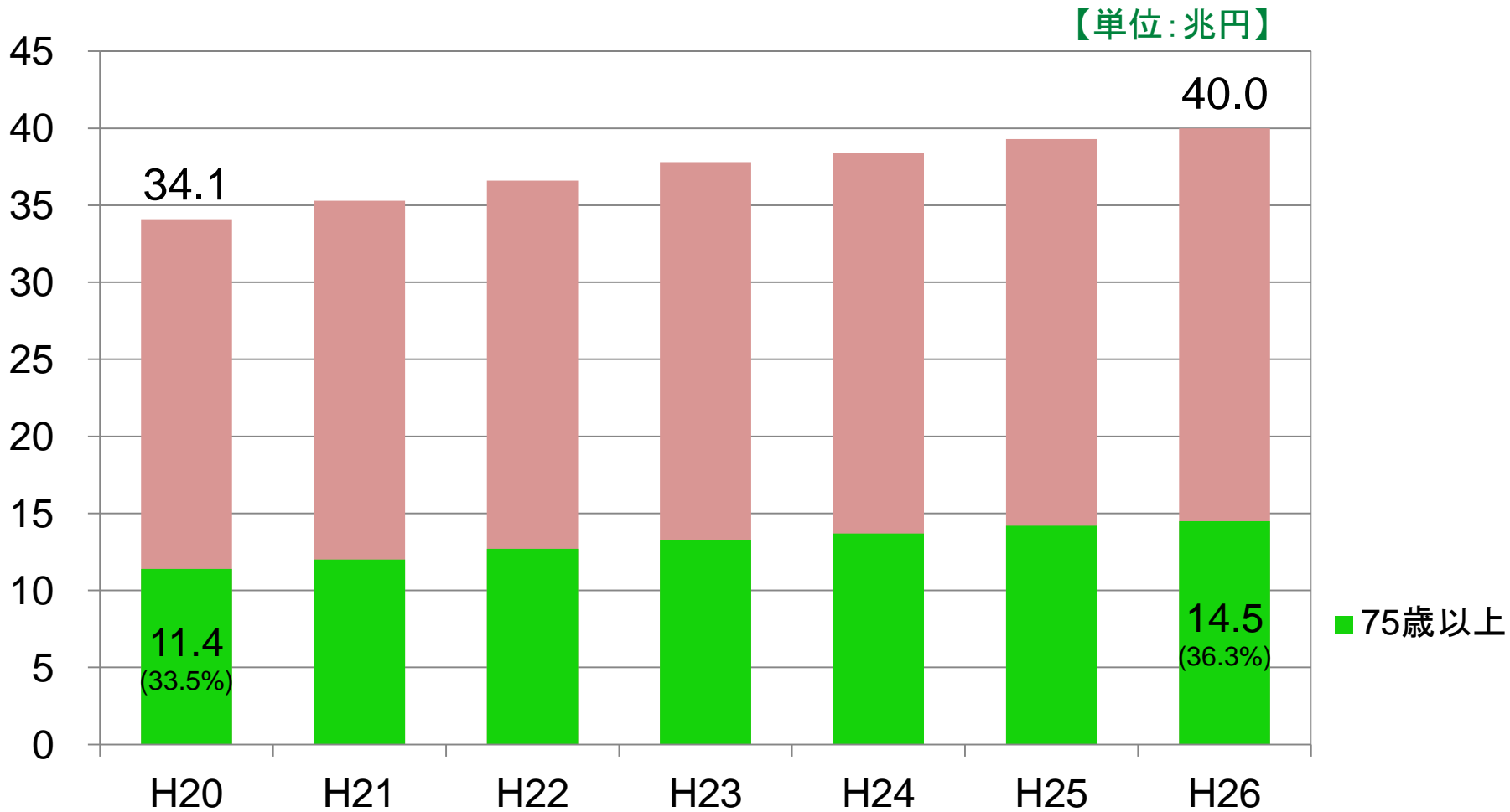
2. 業界動向

病院施設数の推移



(厚生労働省 医療施設動態調査:平成16年9月～平成27年9月)

概算医療費(速報値)の推移



(厚生労働省 概算医療費データベース:平成20年~平成26年)

医療費 初の40兆円を突破

■ 2013年度の国民医療費(確定値)

⇒ 2013年度の国民医療費が、前年度比2.2%増の40兆610億円。増加は11年連続で、過去最高。高齢化で患者窓口負担の比率は下がり続け、その分を現役世代の保険料や税で補っている。

■ 世界最速で進む日本の高齢化

⇒ 高齢者人口は増加を続け、今から26年後の2042年にピークを迎える(3878万人)。

医療改革への取組み

■ 2016年度診療報酬改定

⇒ 全体で▲1.03%。8年ぶりのマイナス改定。

■ 改正医療法

⇒グループ病院を意識して病院の再編を後押し。ベッド枠の融通や持ち株法人を認めた。

= 医療費削減には、病院経営効率化も必要。

業界状況

■ 電子カルテの普及状況

- ・電子カルテの導入数は、2455病院。
普及率は29%。当社シェアは19%。
⇒業務効率の観点から、電子化は必須である。
⇒医療機関同士の連携はもちろん、地域包括ケアにより、住み慣れた地域で切れ目ない医療介護サービスや予防・生活支援の提供も目指すことで、医療と介護の連携は必須であることから、引合いは毎年増えている状況である。

(数値は「月刊新医療 医療機器システム白書2016」より)

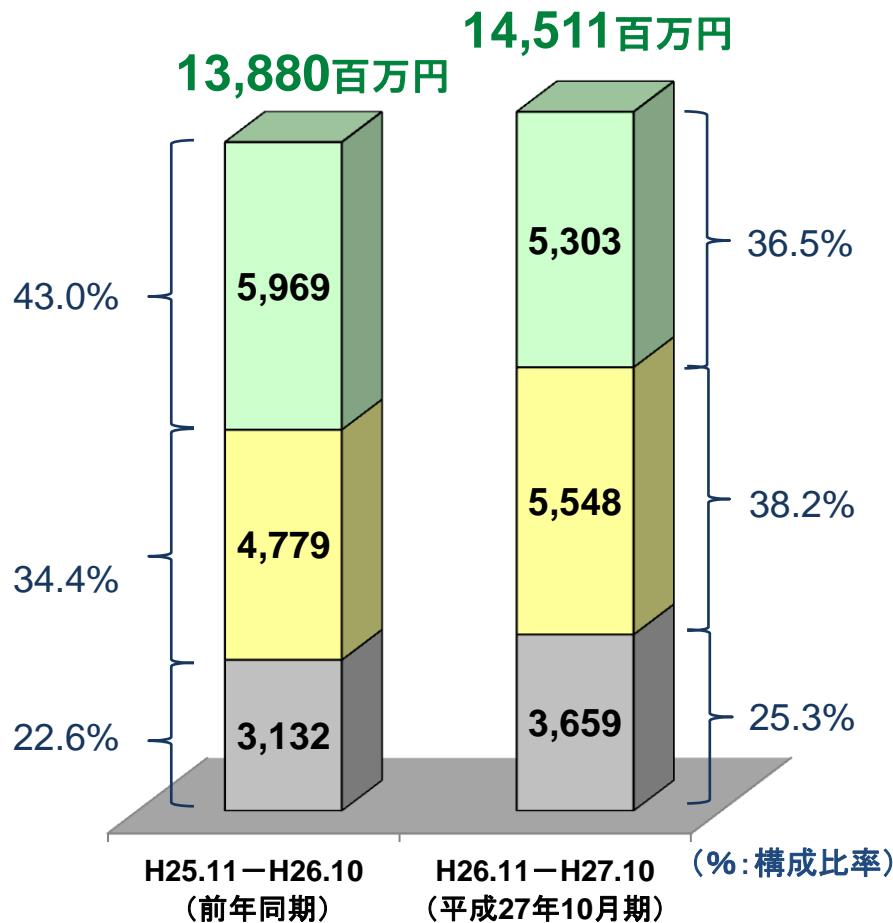
3. 平成27年10月期(H26.11-H27.10)の状況

業績の概要（前年同期比較）

【単位：百万円】

	H25.11-H26.10 (前年同期)		H26.11-H27.10 (平成27年10月期)		増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	13,880	100.0%	14,511	100.0%	+4.5%
売上総利益	4,276	30.8%	3,893	26.8%	▲9.0%
営業利益	3,140	22.6%	2,659	18.3%	▲15.3%
経常利益	3,209	23.1%	2,721	18.8%	▲15.2%
当期純利益	2,008	14.5%	1,927	13.3%	▲4.0%

売上高構成比(前年同期比較)



【総売上高】

631百万円増 (+4.5%)

ソフトウェア売上高

▲665百万円 減 (▲11.2%)

ハードウェア売上高

769百万円 増 (+16.1%)

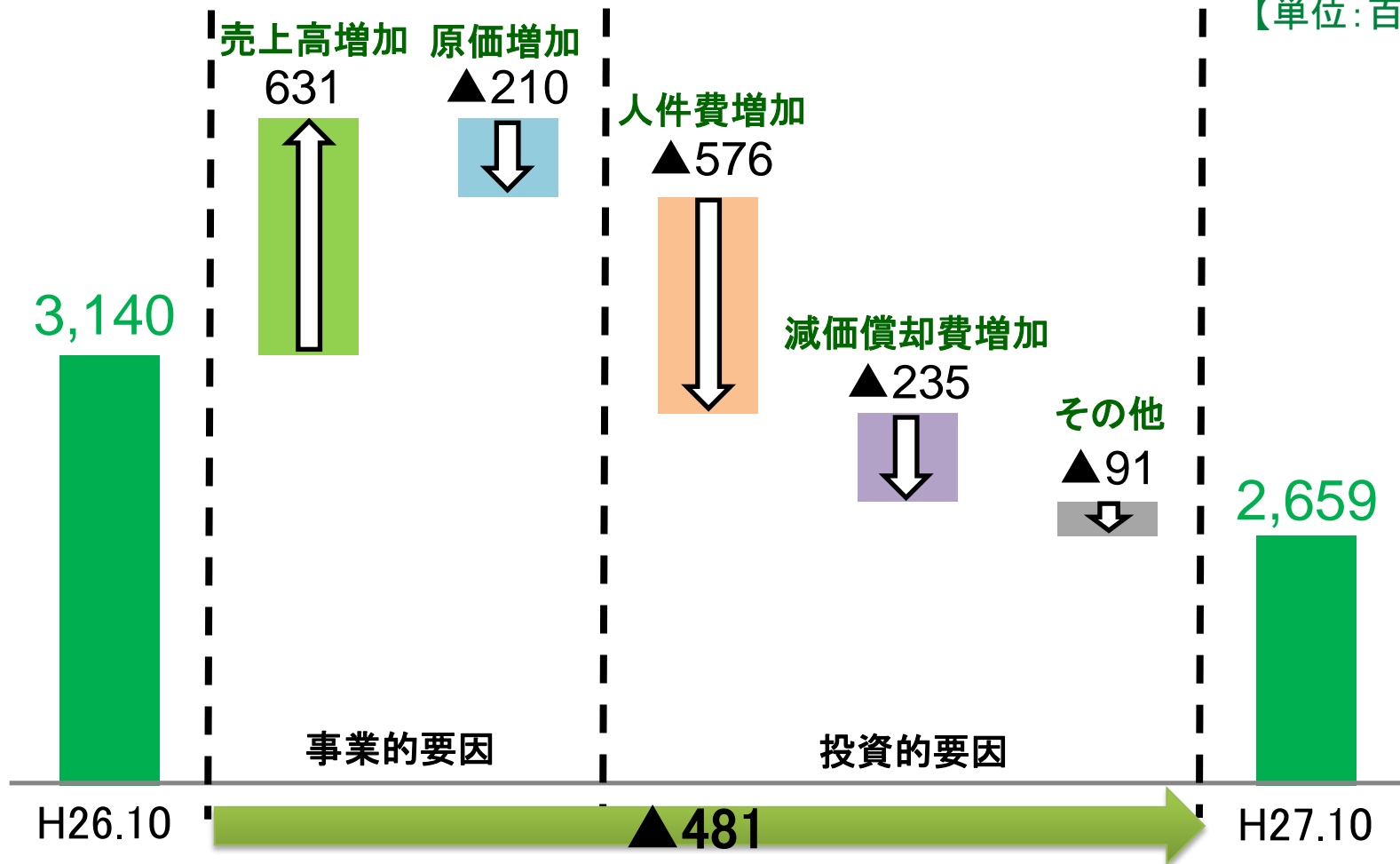
保守売上高

527百万円 増 (+16.8%)

注:()内は増減率

通期営業利益増減要因

【単位：百万円】



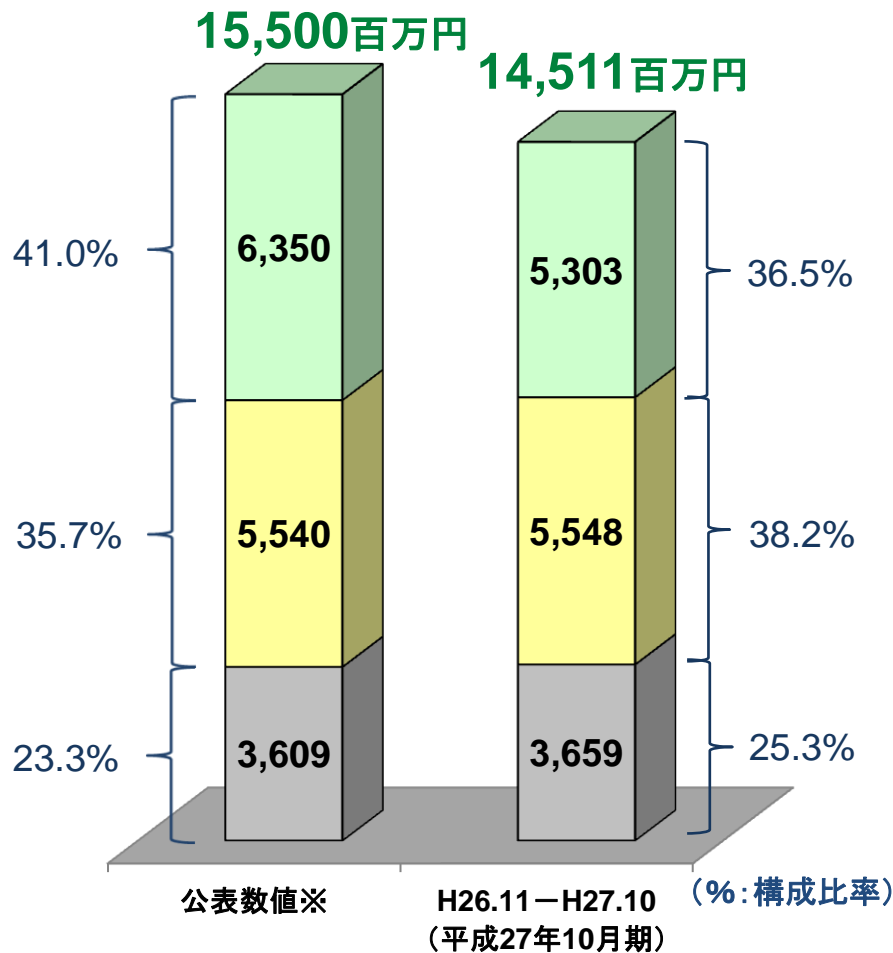
業績の概要（公表数値比較）

【単位：百万円】

	公表数値 ^(※)		H26.11-H27.10 (平成27年10月期)		増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	15,500	100.0%	14,511	100.0%	▲6.4%
売上総利益	4,350	28.1%	3,893	26.8%	▲10.5%
営業利益	3,147	20.3%	2,659	18.3%	▲15.5%
経常利益	3,198	20.6%	2,721	18.8%	▲14.9%
当期純利益	2,041	13.2%	1,927	13.3%	▲5.6%

※ 平成26年12月12日公表

売上高構成比(公表数値比較)



【総売上高】

▲988百万円減 (▲6.4%)

ソフトウェア売上高

▲1,046百万円減 (▲16.5%)

ハードウェア売上高

7百万円増 (+0.1%)

保守売上高

50百万円増 (+1.4%)

注:()内は増減率

上期稼働病院

No	稼働月	病院名	所在地	病床数	オーダリング	e-カルテ
1	11月	三沢病院(公的)※①	青森	220	●	●
2	11月	近江草津徳洲会病院(徳洲会グループ)	滋賀	199	導入済	●
3	11月	豊和病院	愛知	102	●	●
4	11月	クオラリハビリテーション病院あいら	鹿児島	77	●	●
5	11月	綾瀬循環器病院	東京	76	●	●
6	11月	小国病院	兵庫	39	導入済	●
7	12月	非公開	—	237	医事会計のみ	—
8	12月	新上三川病院	栃木	209	●	●
9	12月	田辺中央病院	京都	188	●	●
10	12月	新潟南病院	新潟	177	●	●
11	12月	山元記念病院	佐賀	150	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

上期稼働病院

No	稼働月	病院名	所在地	病床数	オーダリング	e-カルテ
12	12月	あびこ病院	大阪	135	●	●
13	12月	神戸ゆうこう病院	兵庫	71	●	●
14	12月	非公開	—	64	医事会計のみ	—
15	12月	所沢明生病院	埼玉	50	●	●
16	1月	国保白鳥病院(準公的)	岐阜	64	●	●
17	2月	名古屋掖済会病院※①	愛知	662	●	●
18	2月	宇治徳洲会病院(徳洲会グループ)※①	京都	473	●	●
19	2月	玉川病院	東京	389	●	●
20	2月	西淀病院	大阪	218	●	●
21	2月	下関リハビリテーション病院	山口	165	導入済	●
22	3月	船橋総合病院(上尾中央医科グループ)	千葉	246	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

上期稼働病院

No	稼働月	病院名	所在地	病床数	オーダーリング	e-カルテ
23	3月	沖永良部徳洲会病院(徳洲会グループ)	鹿児島	132	●	●
24	3月	三宅会グッドライフ病院	広島	110	●	●
25	3月	須藤病院	群馬	95	●	●
26	4月	南生協病院※①	愛知	313	●	●
27	4月	非公開	—	303	医事会計のみ	—
28	4月	ほうせんか病院	大阪	220	●	●
29	4月	摂津医誠会病院	大阪	170	導入済	●
30	4月	熱海所記念病院(戸田中央医科グループ)	静岡	144	●	—
31	4月	非公開	—	120	医事会計のみ	—
32	4月	新田原聖母病院	福岡	106	●	●
33	4月	かなめ病院※①	愛知	60	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

上期稼働病院

No	稼働月	病院名	所在地	病床数	オーダリング	e-カルテ
34	4月	非公開	—	—	●	●

下期稼働病院

No	稼働月	病院名	所在地	病床数	オーダーリング	e-カルテ
35	5月	非公開※①	—	302	●	●
36	5月	西宮市立中央病院(公的)	兵庫	257	●	●
37	5月	交野病院※②	大阪	208	●	●
38	5月	大久保病院	大分	136	●	●
39	5月	茅ヶ崎徳洲会病院(徳洲会グループ)	神奈川	132	●	●
40	5月	牧港中央病院	沖縄	99	●	●
41	5月	横浜東邦病院	神奈川	47	●	●
42	5月	大和徳洲会病院(徳洲会グループ)	神奈川	14	導入済	●
43	6月	嬉野医療センター(公的)	佐賀	424	●	●
44	6月	高井病院	奈良	376	導入済	●
45	6月	武蔵野徳洲会病院(徳洲会グループ)	東京	210	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働
 ※② 医事会計のみ先行導入済

下期稼働病院

No	稼働月	病院名	所在地	病床数	オーダリング	e-カルテ
46	6月	生駒市立病院(公的)(徳洲会グループ)	奈良	210	●	●
47	6月	西宮協立脳神経外科病院	兵庫	164	●	●
48	6月	木村病院	福岡	121	●	●
49	6月	名嘉村クリニック	沖縄	9	●	●
50	7月	豊見城中央病院※①	沖縄	376	●	●
51	7月	信楽園病院	新潟	325	●	●
52	7月	非公開	—	222	医事会計のみ	—
53	7月	仙台循環器病センター	宮城	149	●	●
54	7月	稲波脊椎・関節病院	東京	60	●	●
55	7月	二日市徳洲会病院(徳洲会グループ)	福岡	52	●	●
56	8月	金田病院※①	岡山	172	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

下期稼働病院

No	稼働月	病院名	所在地	病床数	オーダーリング	e-カルテ
57	8月	秩父市立病院(公的)	埼玉	165	●	●
58	8月	金光病院	岡山	147	●	●
59	8月	リハビリテーションエーデルワイス病院	東京	107	●	●
60	9月	成田富里徳洲会病院(徳洲会グループ)	千葉	285	●	●
61	9月	中国中央病院(準公的)※①	広島	277	●	●
62	9月	新生病院	長野	155	●	●
63	10月	愛宕病院	高知	562	●	●
64	10月	石巻赤十字病院(公的)※①	宮城	464	●	●
65	10月	立川相互病院	東京	350	●	●
66	10月	中頭病院※①	沖縄	336	●	●
67	10月	非公開	—	204	医事会計のみ	—

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

下期稼働病院

No	稼働月	病院名	所在地	病床数	オーダリング	e-カルテ
68	10月	山之内病院	千葉	137	●	●
69	10月	TMG宗岡中央病院(戸田中央医科グループ)	埼玉	100	●	●
70	10月	札幌南青洲病院(徳洲会グループ)	北海道	88	●	●

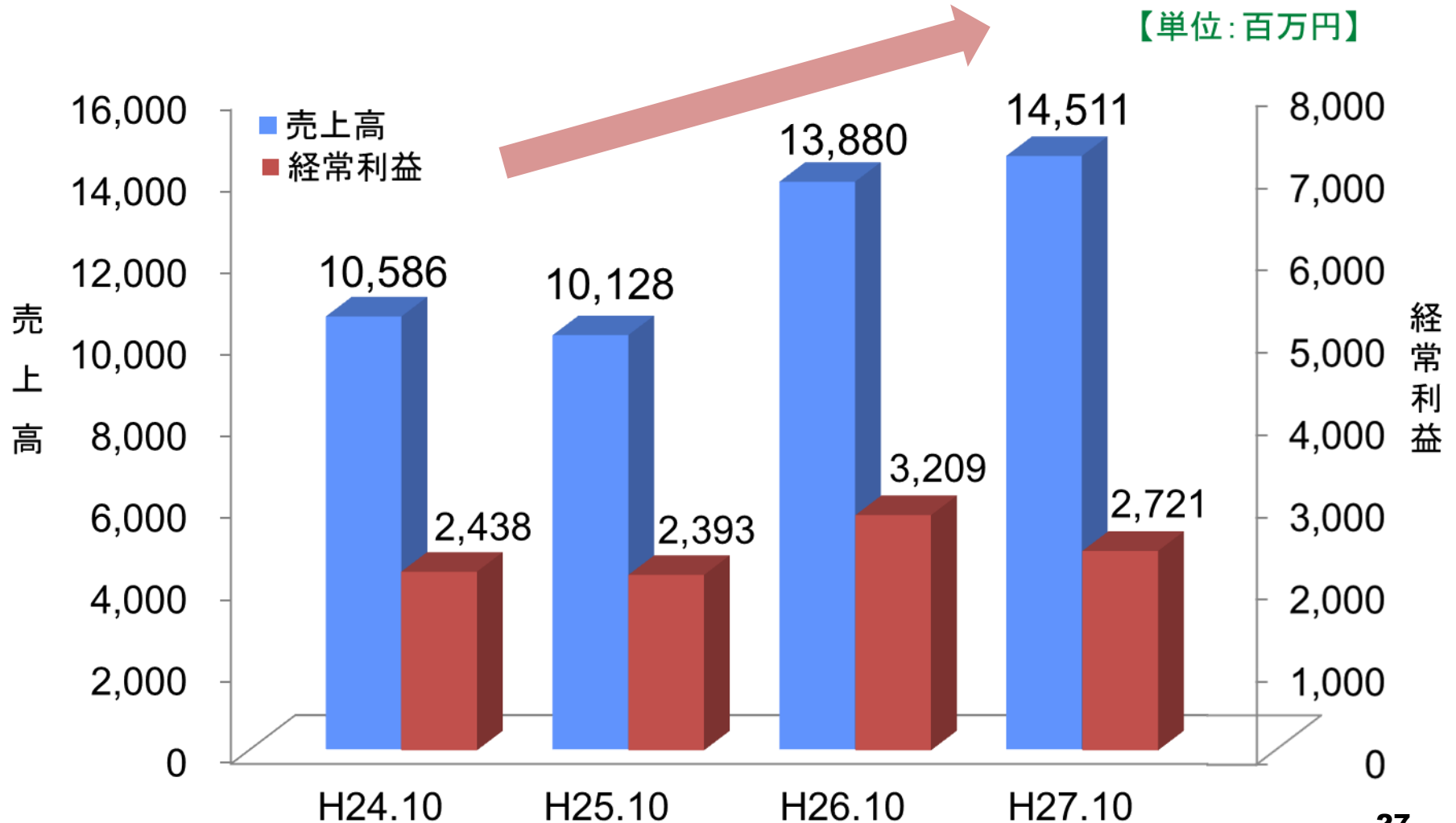
＜グループ病院の累計数＞ 平成27年10月末現在

徳洲会グループ： 60病院(全73病院)

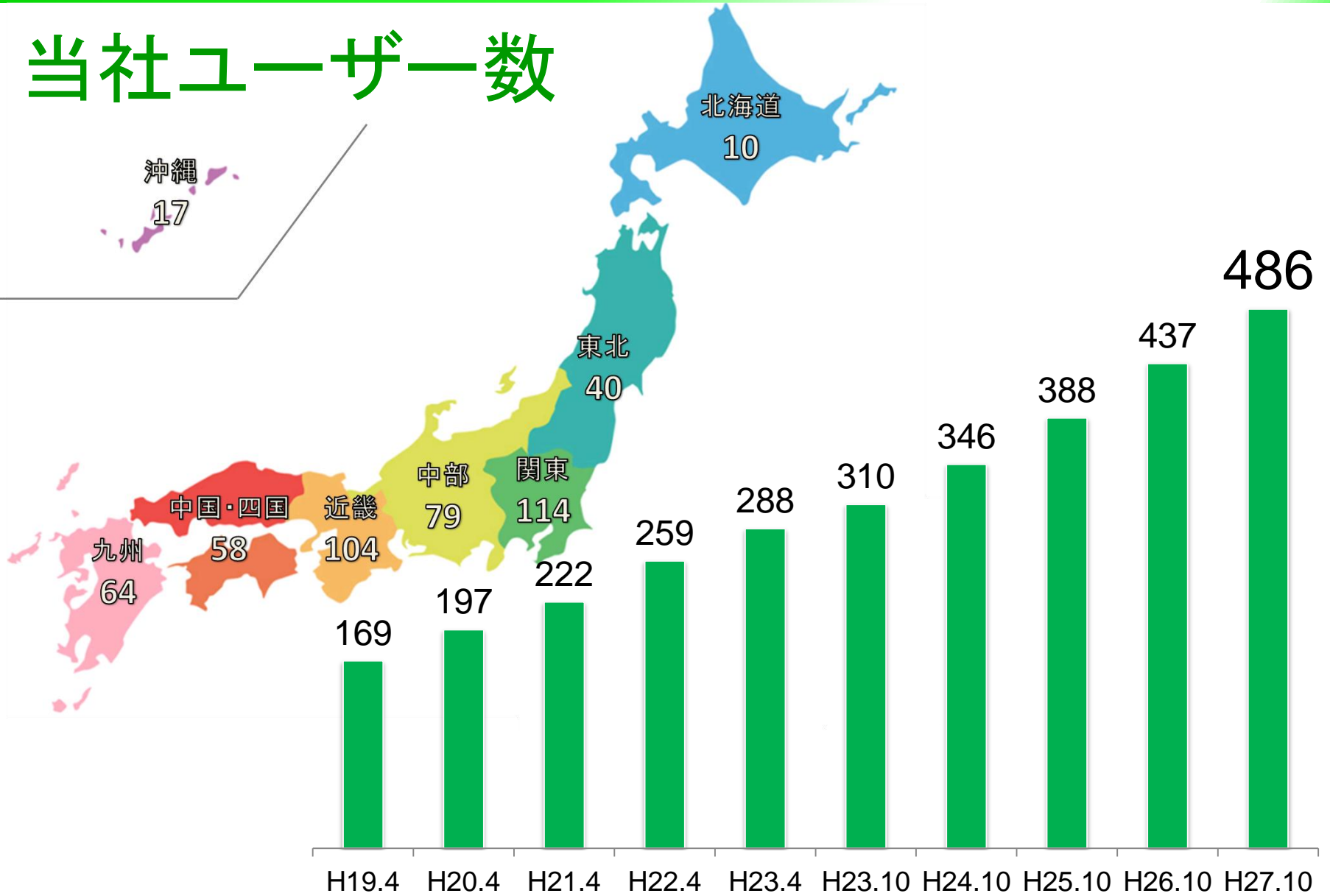
セコムグループ： 7病院(全18病院)

4. 今後の戦略

事業年度の売上高・経常利益の推移



当社ユーザー数



今後の戦略 <システム面・1>

- 居宅・通所・施設などの介護システム強化。
- 地域連携やオーダ・カルテの入力・参照できるモバイル対応。
- 精神科向け電子カルテの開発。

今後の戦略 <システム面・2>

- 病院ニーズをふまえた部門システム開発
 - ⇒ 給食システム。
 - ⇒ ドック・健診システム。
 - ⇒ 感染管理システム。

当社部門システムを利用することで、
病院には、マスタの一元管理のメリットあり。

今後の戦略 <子会社活用>

■ エスエスサポート(100%子会社)

⇒医療機関内における電子カルテなどの医療情報システムの運用保守管理業務の受託を実施。

⇒他社ハードの保守やヘルプデスクにも対応。

⇒ユーザーから高い満足を得ており、さらなる受注拡大を目指す。

今後の戦略 <事業拠点>

- 持続的な成長のための本社ビル建設。
 - ⇒ 拠点一元化から1年半が経過。
 - ⇒ 日経ニューオフィス奨励賞を受賞。
 - ⇒ ビル内「データセンター」は、ISO27001を取得済。受注拡大を積極化。
- 旧本社ビルは、全面社員寮に改築済。
- 東京オフィスの拠点面積も倍増済。

今後の戦略 <人事面>

経営戦略に適合した人材採用・育成計画

計画的な人材採用（新卒100名超＋キャリア採用）

2014年 144名 2015年 132名 2016年 150名入社予定

生産性を高めるための取組み

総額人件費管理・年俸制にてコストコントロール。

社員教育や品質管理についても、人員配置してさらに強化。

社外取締役について

5. 平成28年10月期の業績見通し

業績の概要（実績及び見通し）

【単位：百万円】

	H25/10 実績		H26/10 実績		H27/10 実績		H28/10 見通し	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	10,128	100.0%	13,880	100.0%	14,511	100.0%	17,000	100.0%
売上総利益	3,176	31.4%	4,276	30.8%	3,893	26.8%	4,200	24.7%
営業利益	2,337	23.1%	3,140	22.6%	2,659	18.3%	2,750	16.2%
経常利益	2,393	23.6%	3,209	23.1%	2,721	18.8%	2,800	16.5%
当期純利益	1,482	14.6%	2,008	14.5%	1,927	13.3%	1,932	11.4%
1株当たり 当期純利益	280円49銭	—	383円02銭	—	361円90銭	—	362円83銭	—

売上高構成比

17,000百万円

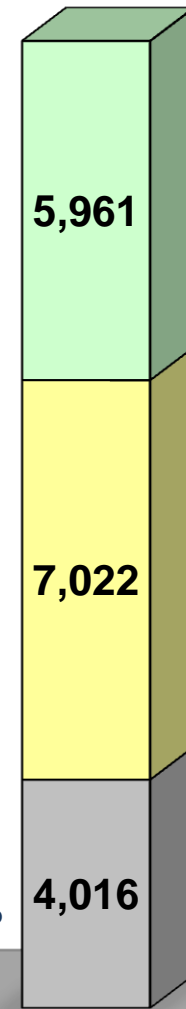
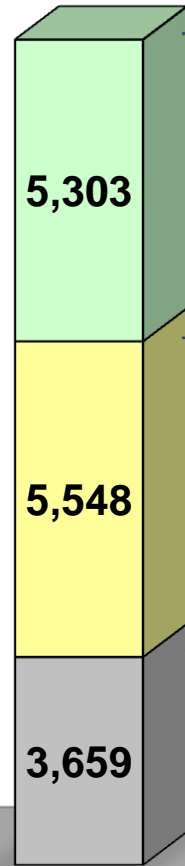
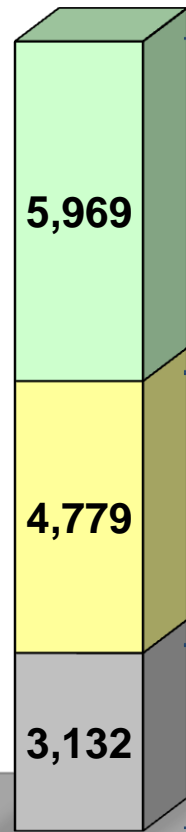
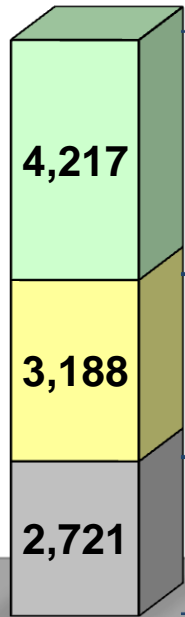
10,128百万円

13,880百万円

14,511百万円

凡例

- …ソフト売上高
- …ハード売上高
- …保守売上高



H25/10 実績

H26/10 実績

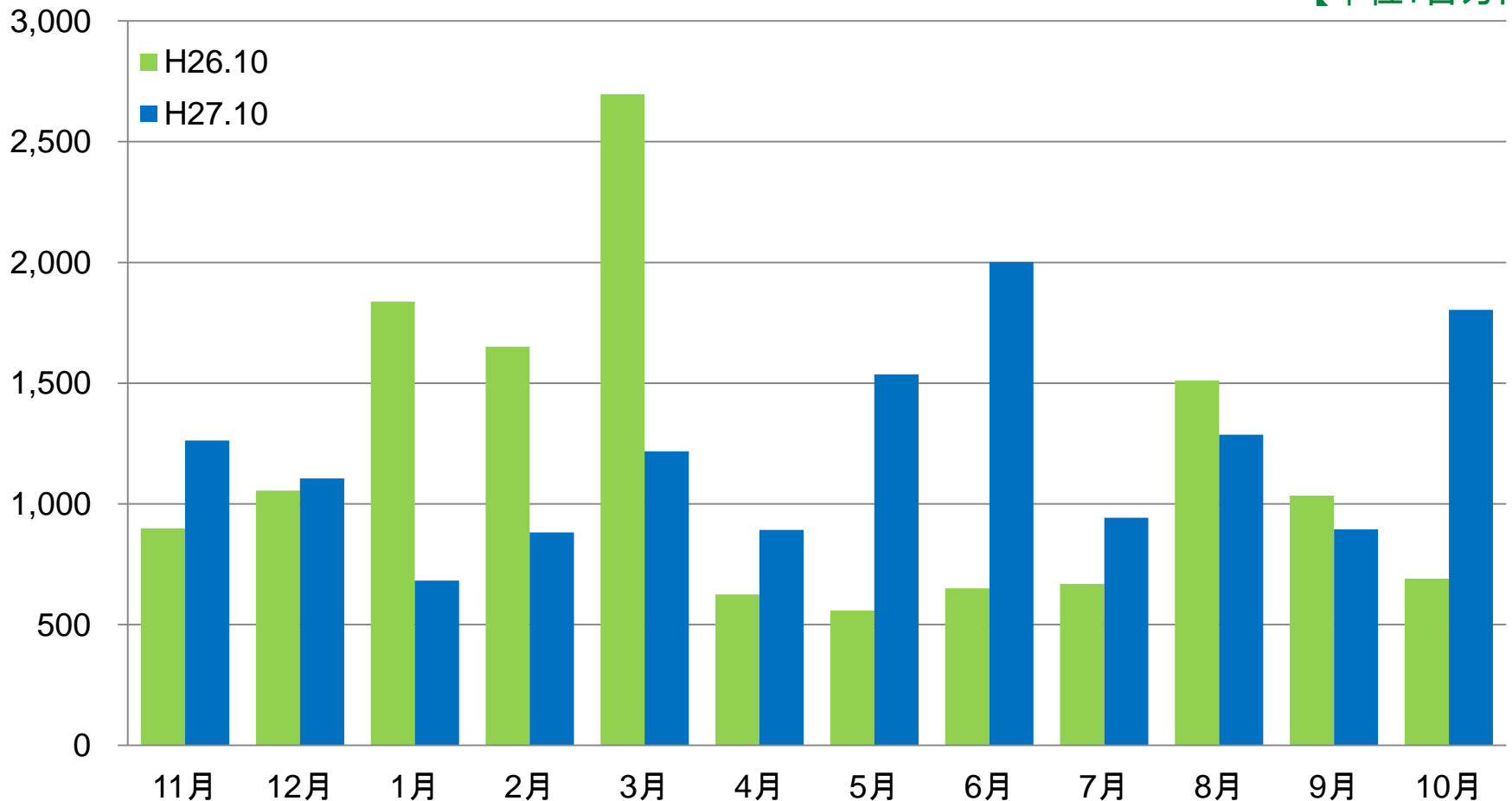
H27/10 実績

H28/10 見通し

(%:構成比率)

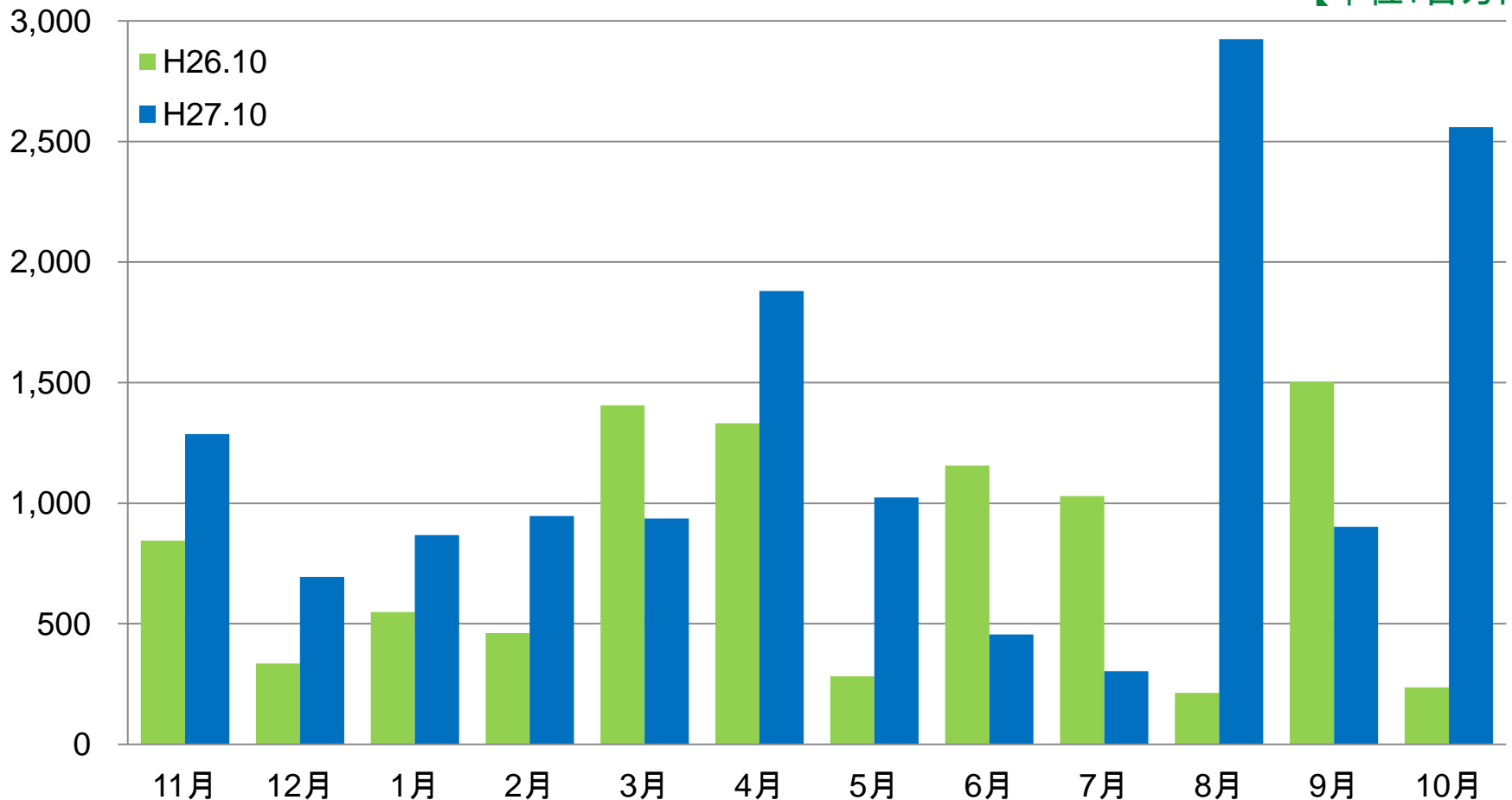
売上高の月次推移

【単位：百万円】



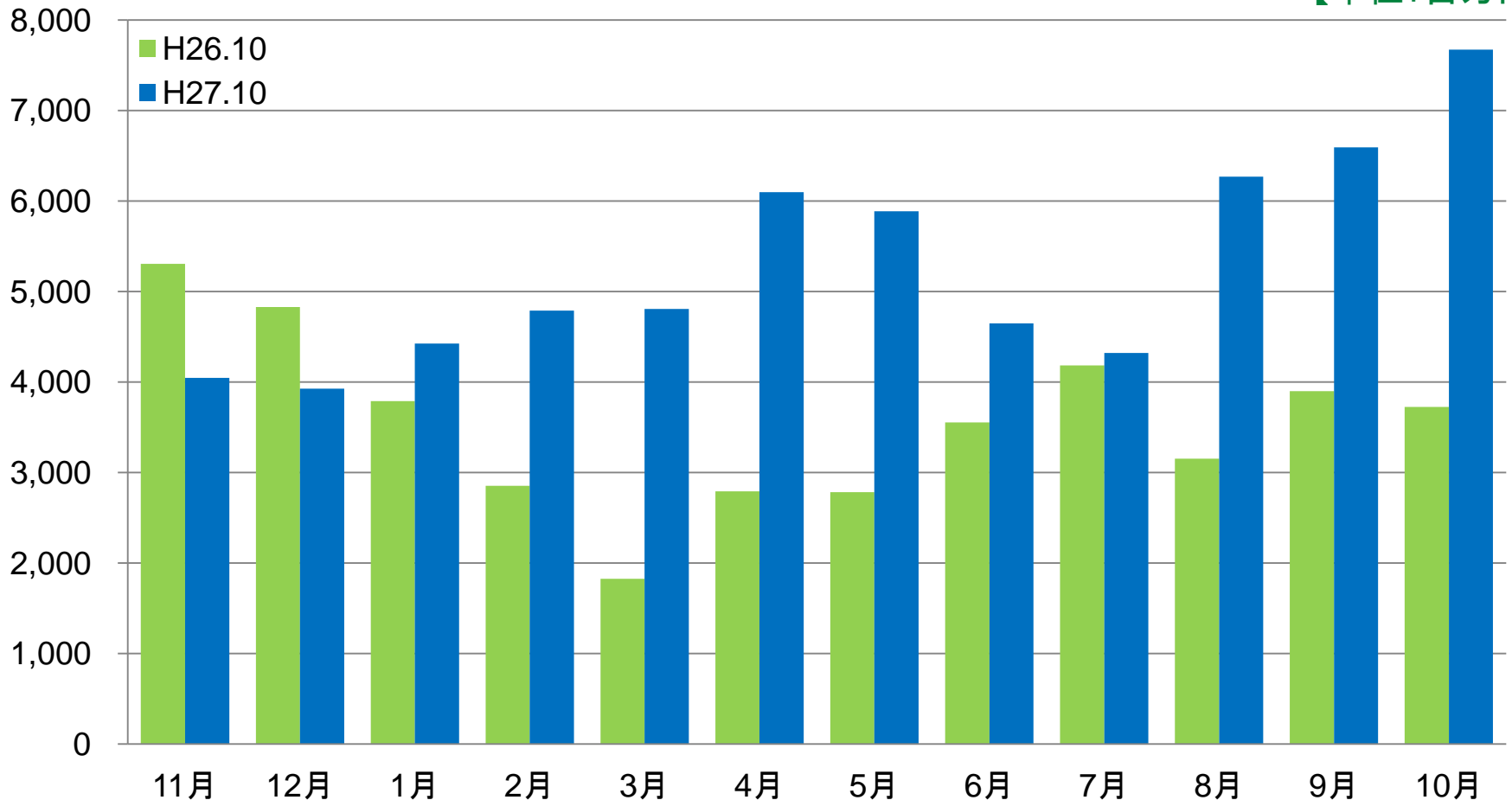
受注高の月次推移

【単位:百万円】



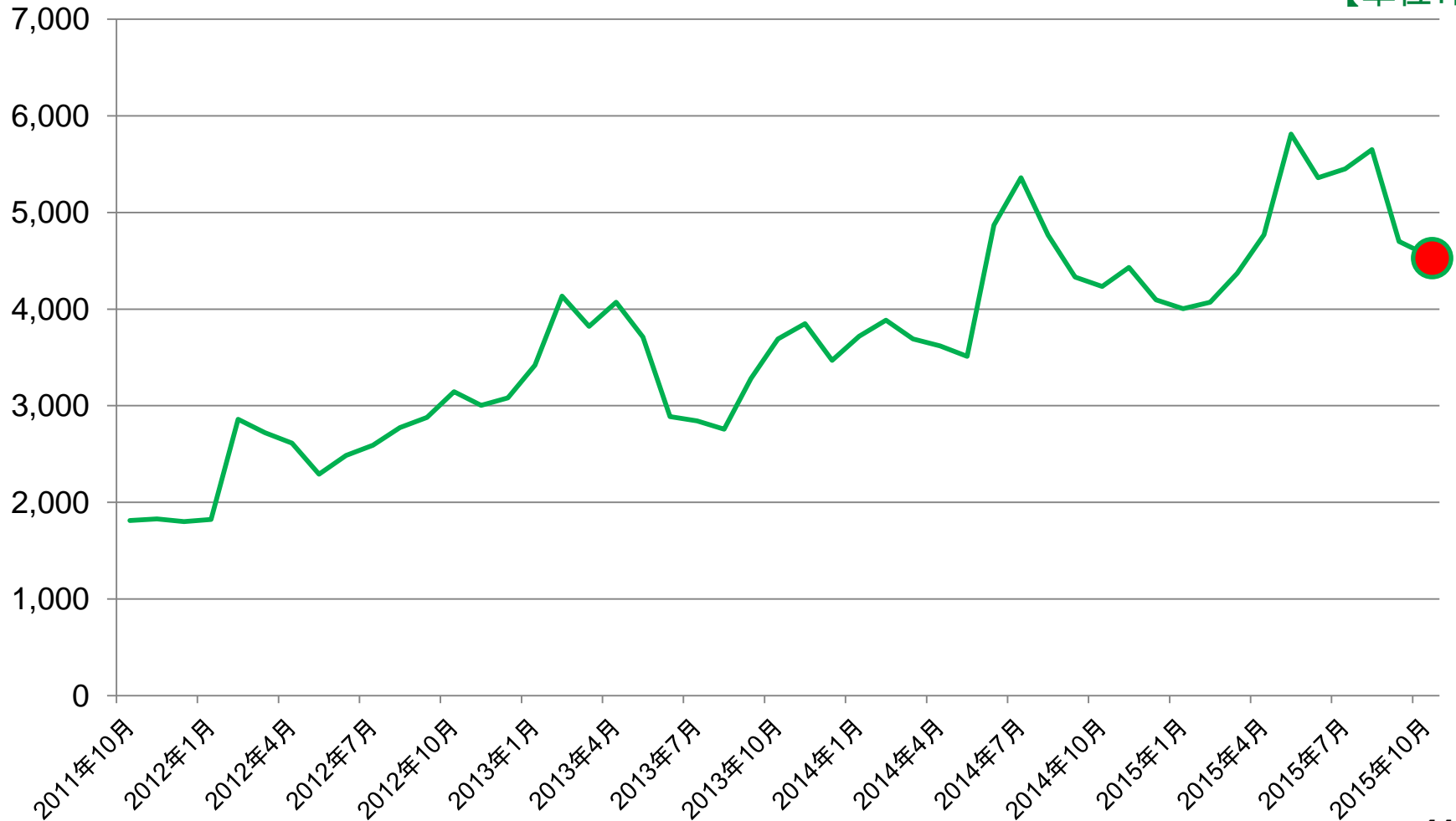
受注残高の月次推移

【単位：百万円】



株価の推移 (2011年10月～2015年10月末終値)

【単位:円】



6. 質疑応答

ご清聴ありがとうございました。

株式会社ソフトウェア・サービス

代表取締役社長 宮崎 勝

取締役経営管理部長 伊藤 純一郎